

心房細動の診療・予後調査のため、当院に入院・通院された患者さんの情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

近畿大学医学部倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人）で、この研究についてくわしくお知りになりたい場合、この研究に資料や情報を利用することをご了解できない場合には、【問い合わせ先】へご紹介ください。なお、情報の提供を拒否しても不利益を被ることはありません。

【研究課題名】 心房細動の診療・予後調査のための多施設共同レジストリ研究

【研究の概要】

●目的

現在、心房細動に対する脳梗塞予防のための薬物治療は日々進歩していますが、薬物療法の忍容性が低い患者さんや、薬剤による副作用のリスクが高い患者さん、また内服が困難な患者さんは一定数存在し、そのような患者さんへどのような治療をすることが最適であるか、といった内容に関する研究はこれまで日本ではなされていません。この研究では、心房細動を有しており、左心耳閉鎖術を施行された患者さんの（1）医学的身体状況と（2）各種検査の結果を経時的に調査させて頂き、これをデータベースとして情報を収集することによって日本の心房細動の脳梗塞予防の治療の進歩、ひいては国民の福祉健康の増進に寄与することを目的としています。

●研究期間

近畿大学医学部倫理委員会承認後～2029年3月31日まで、研究の実施。

●対象となる方

近畿大学病院 循環器内科にて左心耳閉鎖術を施行されたすべての患者

●本研究の研究責任者（研究代表者）

慶応義塾大学難治性循環器疾患病態学寄付講座 林田健太郎

●この研究の参加する施設

同研究は当院のみならず、多施設共同で行っております。以下の施設になります。

慶應義塾大学病院（主機関）、豊橋ハートセンター、新東京病院、小倉記念病院、仙台厚生病院、湘南鎌倉総合病院、済生会横浜市東部病院、岸和田徳洲会病院、富山大学附属病院、東海大学医学部附属病院、札幌東徳洲会病院、聖マリアンナ医科大学病院、三井記念病院、名古屋ハートセンター、済生会熊本病院、倉敷中央病院、榊原記念病院、岐阜ハートセンター

●当院での研究実施者

研究責任者 循環器内科 中澤学

研究分担者 循環器内科 丸山将広 水谷一輝 三好達也 河村尚行

田中基英 副島奈央子

●登録する情報・資料

年齢、性別、植込み目的、植込み適応、併用薬剤、透析の有無、植込み時のモード、植込み時の合併症、心電図、血液生化学検査、心臓超音波検査などの画像情報、イベント（心室頻拍の発生、心不

全入院、不適切作動等)の有無等本研究用に取得された情報が、匿名化をしたうえで登録され将来他の研究のために利用される可能性があります。

●本研究では以下の機関に、資料・画像情報等を提供いたします。

提供先の機関①：OCEAN 事務所

担当者：林田健太郎 〒101-0052 160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

電話：03-5843-6702 ファックス：03-5363-3875

提供方法：インターネット経由でコンピューターシステムに登録する。

画像を DVD に複製して郵送する。

提供先の機関②：キャノン株式会社

責任者：村上 裕一 〒146-0092 東京都大田区下丸子 3 丁目 30-2

電話：03-6719-9700

提供方法：インターネット経由でコンピューターシステムに登録する。

【問い合わせ先（対応時間：平日 09：00 ～ 17：00）】

近畿大学病院 循環器内科（〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2）

丸山 将広 電話：072-366-0221（内線：5250）

※ 利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も、個人が特定できる情報は利用いたしません。